

外国人集住都市会議

南米日系人を中心とする外国人住民が多数居住する都市が、多文化共生にかかわる施策や活動状況に関する情報交換を行うとともに、国・県および関係機関への提言などを通してさまざまな課題の解決に取り組んでいます。「浜松宣言」、「豊田宣言」、「よつかいち宣言」と、取り組みを形に残してきました。

平成19・20年度は美濃加茂市が座長都市を務めます。

多文化共生社会の構築に向けて、全国の22都市が力を合わせて取り組んでいます。

行政防災無線

平成17年9月から、行政防災無線を使ったお知らせの中で、特に日常生活に密着しているお知らせについては、日本語に続いてポルトガル語でも放送をしています。

可燃ごみの収集日の変更や交通安全などわたしたちの生活にも関係してくる情報や、食中毒警報など生命にかかわる情報などで、皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



タウンミーティング

市民の立場に立った市民の目線での市政運営を実現するため、平成18年度から、「タウンミーティング」市長がコーディネーター」を開催しています。

12月に行われた第2回では「在住外国人から見た美濃加茂市」というテーマで8人の参加者から日常の生活の中で感じていること、市への提言など活発な意見が出されました。



広報コラム

平成17年6月から、隔月の「広報のみかも」の15日号で多文化共生コラム「Bom dia」Buennos dias」を連載し、ブラジルやペールの歴史や文化、習慣などを紹介しています。

このシリーズを通じて、日本とブラジル・ペールとの相違点などを理解し、在住外国人との「共生」に役立てほしいと思います。



多文化共生推進プランの策定委員を募集

国籍が異なる人々が、互いの言葉や文化の違いを理解し合い、対等な関係を築いていく多文化共生社会の形成を目指し、「多文化共生推進プラン」(仮称)の策定を計画しています。多文化共生社会の実現のための提案や意見交換を行う策定委員会の市民委員を募集します。

- ◇募集人員 数 人
- ◇対象 年間6回程度の策定委員会に参加できる人(国籍は問いません)
- ◇任期 計画策定終了まで
- ◇申込み 6月15日(金)までに住所・氏名、400字以内(任意様式)に応募の理由を記入の上、多文化共生室へ

※選考の結果については、応募者に直接連絡をします
※詳細については、多文化共生室へ

多文化共生室 内線 361